

## 経営情報人材育成研究部会 (Educational Issues in MIS)

主査：松井美樹 (横浜国立大学)

幹事：田名部元成 (横浜国立大学)

### 1. 研究部会設立の経緯

経営情報人材育成研究部会は、2007年春季全国研究発表大会(2007年6月・横浜国立大学)における「ERP展望」大会企画セッションに端を発します。そこでは、ビジネスとICTの両方に精通し、ビジネスの効率改善と変革のために効果的かつ戦略的にICTの活用を構想できるような人材を経営情報人材と命名し、そのような人材の育成における現状課題や将来展望に関して、ERPユーザ企業、ERPベンダー企業、高等教育のそれぞれの立場からの登壇者によるパネル討論が行われました。当研究部会は、このセッションでの議論を通じて、産業界が求める経営情報人材に関する継続的探究が必要であるという趣旨に賛同した十数名の学会員によって組織され、2008年度より活動を行っています。

### 2. 研究部会の目的

ビジネススキルとICT知識の両者を兼ね備え、企業情報システムを戦略的に経営に活用できる経営情報人材の育成ニーズを踏まえ、当部会では、企業における経営情報人材の育成方法と人材育成に対する情報システムの活用方法に焦点を当て、産業界が求める経営情報人材の条件と、情報システムを活用した人材育成の効果的方法を探求し、その結果を高等教育機関と産業界にフィードバックすることを目的としています。さらに研究活動は国際的視野に立ち行い、国際的に活動を展開する新しいタイプの研究部会のモデルとなることも目指しています。

### 3. 活動内容

当部会では、情報システムに対してビジネス価値を創造できる人材を育成するための諸問題について、産業界、高等教育、認定評価など多様な側面からアプローチしています。

これまでの話題は、UISS、COBIT、ITILなどの業界標準、J07-IS、IS2010などの国内外の情報系専門課程のカリキュラム標準、ソウル協定やJABEEの情報系専門系学士課程認定などの認定・相互認証、ERP教材の開発利用動向、シミュレーション&ゲーミングの経営情報人材育成への適用など多岐にわたっています。これらは、メンバーによる話題提供を中心とする例会のほか、全国研究発表大会やそれに連動したワークショップとシンポジウムにおいて議論されてきました。2011年には、秋季全国研究発表大会前日に「いま求められる経営情報人材」と題したシンポジウムを開催し、グローバルIT企業の人事担当者、ITリーダー養成のそれぞれの立場から経営情報人材育成の問題点の報告と高等教育機関への提言を行っていただきました。今後は、IVI (Innovation Value Institute) の協力のもと、IT-CMF (IT Capability Maturity Framework) に関する話題も取り扱っていく予定です。

### 研究部会連絡先

連絡先：幹事：田名部元成

電子メールアドレス：tanabu@ynu.ac.jp

URL：https://sites.google.com/site/sigcimis/